冨士交通株式会社安全情報

運輸安全マネジメントの取組2024



すべては、お客様のために!

「安全確保と安心の提供」

目 次

- I 輸送の安全に関する基本的な方針
- Ⅱ 輸送の安全に関する目標・事故の統計
- Ⅲ 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとした措置
- IV 輸送の安全に関する計画
- V 輸送の安全に関する監査
- VI 安全統括管理者·安全管理規程
- Ⅲ 行政処分
- Ⅷ 輸送の安全に関する組織体制

- I 輸送の安全に関する基本的な方針
- 1. 輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社員に輸送の安全確保が 最重要であるという意識を徹底させ、社長自らが主導的な役割を果たします。
- 2. 輸送の安全に関する法令を遵守し、安全管理体制の構築と維持に努めます。
- 3. 安全に関する計画の策定及び確実な実施。安全に関する意見を聴取し対策を見直し、 輸送の安全性の向上を図ります。
- 4. 輸送の安全に関する情報については、積極的に公表いたします。
- Ⅱ 輸送の安全に関する目標 事故の統計(2022年・2023年)

安全目標「無事故・無違反」

事故・違反の削減

有責事故「0」 車内事故「0」 車両事故「0」 交通違反「0」

【2022年4月~2023年3月】

接触事故(有責) 2件

【2023年4月~2024年3月】

物損事故 3件 / 自動車事故報告書提出 1件(路上故障)

Ⅲ 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとした措置

安全目標 「無事故・無違反」

行動目標 「積極的なシートベルト着用のアナウンス」

交通安全運動の実施

春の全国交通安全運動

夏の交通安全県民運動

秋の全国交通安全運動

年末の交通安全県民運動

年末年始自動車輸送安全総点検

Ⅳ 輸送の安全に関する計画

- 1. 運行管理者会議開催 3ヶ月毎
- 2. 計画に基づく乗務員教育 毎月
- 3. 半期に1度の全体指導・労基に関する指導
- 4. 運輸安全マネジメントセミナー受講
- 5. ドライブレコーダーを活用した安全運転指導
- 6. ヒヤリハット・キガカリ収集および水平展開
- 7. 運行管理者・整備管理者研修の受講
- 8. 外部安全運転講習の受講
- 9. 積極的な車両入替

車両修繕費

10. 輸送の安全に関する投資予算2024年

安全装置搭載 200万円 達成率 82.5%

1,000万円

令和5年予算 1.400万円

デジタコ・ドラレコ維持管理費 50万円 達成率

アルコールチェッカー維持、メンテナンス 25万円

安全・健診・研修・講習費用 95万円 令和6年安全に関する投資予算

IP無線導入 90万円 1,500万円

V 輸送の安全に関する監査

- 1. 営業所パトロール 6月・9月・12月
- 2. 営業所監査 2月
- 3. 内部監査 3月

VI 安全統括管理者·安全管理規程

安全統括管理者 代表取締役 萩 文三男 安全管理規程変更なし

Ⅷ 行政処分

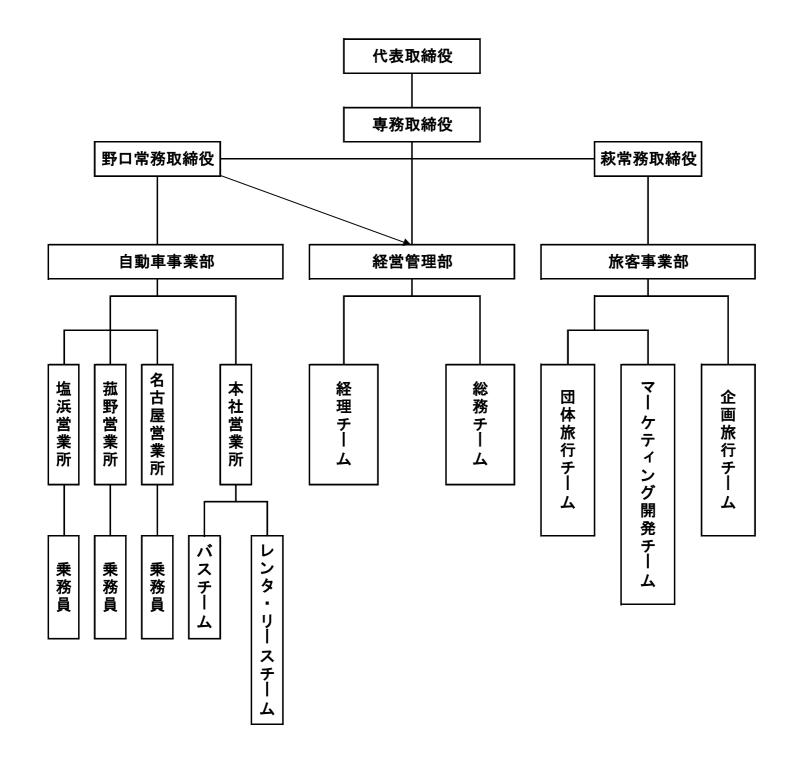
2023年度 行政処分なし

Ⅷ 輸送の安全に関する組織体制

管理機構図 別表 1

緊急連絡網 別表 2

別表1



別表2

富士交通株式会社 緊急連絡網

重大事故・火災・バスジャック等

